



「富士山百景」清流

VOL. 2598

Rotary International

「善意を育み、奉仕の実践を」

第2598回例会 2017.12.13

ソング「それでこそロータリー」



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:滝 克芳
 副会長:植田 眞晴
 幹事:石井 誠
 副幹事:佐藤 昌久

会長挨拶

滝 克芳



今月23日は天皇誕生日ですが、最近天皇の退位と元号が変わる問題で、様々な議論がされてきました。

私達にとっても身近な問題として、大いに関心を持っているところであります。

現状によると、政府と宮内庁の調整のなかで、19年4月30日に今の天皇が退位し、平成31年5月1日に新天皇が即位することに決まりました。その時点で元号も変わります。平成も31年で終わることとなります。

かつての大日本国憲法、その後の日本国憲法の皇室典範でも天皇が現存している限り退位はありえないとしています。皇室典範の改正は難しく、今回は特例法で生前退位を認める形をとるようです。

いずれにしても神武天皇から始まり現在125代目で、2677年続いている世界で一番長い王朝と言われているのが日本の天皇制です。もっとも始まりは神話の部分もあるのではないとも言われていますが。明治・大正・昭和・平成と移り変わり生きてこられた人は、次の元号はどんな名称になるか興味津々ではないかと思えます。

幹事報告

石井 誠

①例会変更のお知らせ

沼津RC 12/29 1/5 休会

富士宮RC 12月29日(金) 裁量休会

②ガバナー事務所よりお知らせ

・12月のロータリーレートは、1ドル=112円

・国際大会ツアーご案内

・盲導犬協会よりお礼はがき

③会報回覧

沼津クラブ 沼津西クラブ 京都洛南クラブ

親睦委員会

岸本 泰次

夫人誕生日 瀧 喜代子 12.19

☆私のスマイル

井出清章君 昨日は、会長、植田さん、太田さん、京都まで有難うございました。

榮賀 明君 寒いですね！

瀬尾 究君 妻の誕生祝いに美しい花をお贈りいただきありがとうございました。

長く花をさかせます。

石橋広明君 妻の誕生日祝いの花をいただきありがとうございました。

妻も大変喜んでおりました。



例会プログラム予告

1月10日 新年夜間例会

1月17日 下期クラブ協議会①

出席報告

岸本泰次

2598回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	5名	28名	84.8%

2596回 11/22確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	4名	29名	87.8%

(他RCへの出席者氏名) 等 健次君(地区大会)

歳末全国交通安全運動

12月15日(金) 7時より

市役所前にて

参加者 15名

寒い中、ご参加いただきありがとうございます。



第7回(2018年1月度)理事会報告

日時 平成29年12月13日(水) 13:30~

1.報告事項

- ①クリスマス例会について：登録67名、プレゼントは20社以上です。今回も等会員を中心に楽しい音楽を楽しめます。
- ②新年夜間例会について：今月末までに欠席をお願いします。
- ③下期クラブ協議会について：クリスマス例会時に発表順番を委員長にお知らせします。
- ④岩本山の桜植替えの件：現在本数も不明ですが50年近くたっており、樹木の診断を最初に行う事とし市の助成を仰ぐ事とする。

2.協議事項

- ①職場見学会について：1月31日に行います。見学先は丸井製紙株式会社です。(井出会員の会社です)。当日の例会は12:30に開会の点鐘し食事を済ませた後、各自乗合をして現地へ向かいます。

4.その他

- ①植田副会長より「毎年京都洛南RCから年始に年賀状と干支の置物を頂いているが、富士RCからは何もしていない。」という話が出ました。対応としてこちらからも贈る様にする事に決定しました。此方からは紙バンドの干支の置物と決まりました。

京都洛南ロータリークラブ表敬訪問

12月12日 滝会長、植田副会長、太田姉妹クラブ委員長が姉妹クラブの京都洛南ロータリークラブへ表敬訪問をしました。京都洛南ロータリークラブ例会出席後、京都洛南ロータリークラブ国際奉仕事業のフィリピンレイテ州植林事業への参加依頼について話し合いを行ない当クラブの回答を報告しました。本年度は5万円の助成金を送ることに了承されました。話し合い終了後、京都洛南ロータリークラブの皆様のご好意により祇園の舞子シアターにて舞子踊りを鑑賞してまいりました。



編集者 吉田浩之